

令和 6 年度 学 習 の 手 引 き

教科名	芸術	年次	1学年	使用教材	MOUSA1(教育芸術社)
科目名	音楽 I		必修		New Recorder Library(教育出版)
		単位	2		楽器(リコーダーなど)

科目の目標

- (1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技術を身につけるようにする。
- (2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協同的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

学習方法

- (1) 歌唱や器楽の演奏については、教科書の楽譜を使用する場合があります。教科書は毎時間忘れずに持参してください。
- (2) 授業で使用する楽譜・プリントを配布する場合があります。配布物を整理するためにファイルを用意してください。
- (3) 授業の振り返りや、楽譜の作成等でウェブサイトを使用します。クロームブックは毎時間忘れずに持参してください。
- (4) 器楽の授業でリコーダーを使用する場合がありますので、必要なときは持参してください。その他の楽器は学校で用意します。
- (5) 「音を楽しむ」と書いて「音楽」です。楽しみながら、演奏・鑑賞の活動に取り組みましょう。

評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評定を出します。

評価の観点		評価の観点の趣旨
①	知識・技能	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。
②	思考・判断・表現	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴こうとしている。
③	主体的に学習に取り組む態度	主体的・協同的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養おうとしている。

評価方法

評価方法\観点	①	②	③	備 考
学習活動の観察	○	○	◎	学習活動への取組
ワークシート		◎	◎	ワークシートへの記述
発表	○	◎		演奏や作品の発表
単元テスト	◎	○		実技試験や筆記試験(定期考査はありません)
レポート		◎	○	レポートの提出

◎特に重視する点

評定への総括

評語	評価	評定
A A A	10	5
	9	
A A B	9	4
	8	
A B B	8	
	7	
A A C	7	3
A B C	6	
B B B	6	
	5	
B B C	4	2
A C C	3	
	2	
B C C	2	1
	1	
C C C	1	

内容のまとめりごとの評価規準

科目名:音楽 I

評価の観点 内容のまとめり		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	A 表現:歌唱	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の特徴を理解している。	歌唱表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現している。	音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組もうとしている。
2	A 表現:器楽	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解している。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による器楽表現の特徴を理解している。	器楽表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現している。	音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、器楽の活動に主体的に取り組もうとしている。
3	A 表現:創作	創意工夫を生かした創作表現をするために必要な技能を身に付けている。	創作表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現している。	音楽を形作っている要素について興味・関心を持ち、創作の活動に主体的に取り組もうとしている。
4	B 鑑賞	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	・曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、感じたことを自分の言葉で表現している。 ・音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。	音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。
5				
6				
7				
8				

年間学習計画

教科(芸術)学年(1)
履修形態(必修)

科目(音樂 I)
單位(2)

学期	時	単元名 (内容のまとまり)	教材 題材	主な学習内容	育成する 資質・能力	主な評価方法	評価の 観点		
							①	②	③
前	8h	日本語の歌を歌おう (A 表現:歌唱)	教科書 ワークシート 楽譜(校歌)	興部高校生徒として、校歌を歌えるようにする。 日本語の歌を通して、発声や表現の仕方を学ぶ。	・学ぶ力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力	学習活動の観察 ワークシート 単元テスト	○	○	○
後	6h	楽譜を作ってみよう (A 表現:創作)	教科書 ワークシート 楽譜作成ソフト	音符の種類や楽譜の書き方など、音楽の基礎的な知識について学ぶ。 楽譜作成ソフト「Flat」を使用して、楽譜を作成する。 楽譜を移調して、音楽の雰囲気の違いを考える。	・発見力 ・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	学習活動の観察 ワークシート 発表 単元テスト	○	○	○
後	8h	リコーダーの演奏に親しもう (A 表現:器楽)	教科書 ワークシート リコーダー	リコーダーで基礎的な演奏をする。 楽曲に合わせた表現方法を考える。	・学ぶ力 ・探究力 ・行動量 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力	学習活動の観察 ワークシート 単元テスト	○	○	○
後	4h	オーケストラの演奏に親しもう (B 鑑賞)	教科書 ワークシート	オーケストラの文化・歴史を学ぶ。 オーケストラの演奏を視聴し、楽器の音色や特徴について考える。	・発見力 ・探究力 ・思考力 ・表現力 ・寛容力	学習活動の観察 ワークシート 単元テスト レポート	○	○	○
後	8h	イタリア語の歌を歌おう (A 表現:歌唱)	教科書 ワークシート	イタリア語の発音の特徴をとらえて発声を考える。 歌詞の内容から歌唱表現について考える。	・学ぶ力 ・探究力 ・行動量 ・思考力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力	学習活動の観察 ワークシート 単元テスト	○	○	○
後	4h	日本の伝統楽器「箏」に親しもう (A 表現:器楽)	教科書 ワークシート 箏	箏の歴史・文化について学ぶ。 楽器に適した演奏方法を身に着ける。	・探究力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力 ・表現力 ・寛容力	学習活動の観察 ワークシート 単元テスト	○	○	○
後	6h	オリジナルのリズムを作ろう。 (A 表現:創作)	教科書 ワークシート 楽譜作成ソフト	音符の種類や拍子・リズムについての知識を学ぶ。 言葉を元にリズムを作り、楽譜作成ソフト「Flat」で楽譜にする。	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力	学習活動の観察 ワークシート 発表 単元テスト	○	○	○
後	8h	音楽の歴史について学ぼう。 (B 鑑賞)	教科書 ワークシート	西洋音楽の歴史を学び、時代ごとの有名な曲を鑑賞する。 それぞれの時代を代表する作曲者について調べ、まとめる。 時代ごとの楽曲の違いや特徴について考える。	・発見力 ・探究力 ・思考力 ・表現力 ・寛容力	学習活動の観察 ワークシート 単元テスト レポート	○	○	○
後	6h	ギターの演奏に親しもう (A 表現:器楽)	教科書 ワークシート ギター	ギターの基礎的な演奏技術を学ぶ。 楽曲に合わせた演奏表現を考える。	・学ぶ力 ・行動量 ・思考力 ・表現力 ・自己指導力	学習活動の観察 ワークシート 単元テスト	○	○	○

[illegible]

単元の計画

教科名		芸術	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力 ・表現力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
科目名		音楽 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークシート		
単元名		日本語の歌を歌おう		楽譜(校歌)		
内容のまとめ		(A 表現:歌唱)				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解する。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体 の 使い 方 などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の特徴を理解する。	歌唱表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現する。		音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組む。	
単元の学習内容		興部高校生徒として、校歌を歌えるようにする。				
		日本語の歌を通して、発声や表現の仕方を学ぶ。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体 の 使い 方 などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の特徴を理解している。	歌唱表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現している。		音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組もうとしている。	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○		○	
	ワークシート		○		○	
	単元テスト	○	○			
配当時間		8時間				
補足等						

単元の計画

教科名		芸術	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		音楽 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークシート		
単元名		楽譜を作ってみよう		楽譜作成ソフト		
内容のまとめ		(A 表現・創作)				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		創意工夫を生かした創作表現をするために必要な技能を身に付ける。	創作表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現する。		音楽を形作っている要素について興味・関心を持ち、創作の活動に主体的に取り組む。	
単元の学習内容		音符の種類や楽譜の書き方など、音楽の基礎的な知識について学ぶ。				
		楽譜作成ソフト「Flat」を使用して、楽譜を作成する。				
		楽譜を移調して、音楽の雰囲気の違いを考える。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		創意工夫を生かした創作表現をするために必要な技能を身に付けている。	創作表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現している。		音楽を形作っている要素について興味・関心を持ち、創作の活動に主体的に取り組もうとしている。	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○		○	
	ワークシート		○		○	
	発表	○	○			
	単元テスト	○	○			
配当時間		6時間				
補足等						

単元の計画

教科名		芸術	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・探究力 ・行動量 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・自己指導力
科目名		音楽 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークシート		
単元名		リコーダーの演奏に親しもう		リコーダー		
内容のまとめ		(A 表現:器楽)				
単元の目標		知識・技能 ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解 する。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使用方 などの技能を身に付ける。 ・様々な表現形態による器楽表現の 特徴を理解する。	思考・判断・表現 器楽表現に関わる知識や技能を生か して、自己のイメージを持ち、創意工 夫して表現する。	主体的に学習に取り組む態度 音楽の構造や楽曲の背景について 興味・関心を持ち、器楽の活動に主 体的に取り組む。		
単元の学習内容		リコーダーで基礎的な演奏をする。				
		楽曲に合わせた表現方法を考える。				
単元の評価規準		知識・技能 ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史 的背景などとの関わりについて理解 している。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使用方 などの技能を身に付けている。	思考・判断・表現 器楽表現に関わる知識や技能を生か して、自己のイメージを持ち、創意工 夫して表現している。	主体的に学習に取り組む態度 音楽の構造や楽曲の背景について 興味・関心を持ち、器楽の活動に主 体的に取り組もうとしている。		
主な 評価 方法	学習活動の観察	○	○	○		
	ワークシート		○	○		
	単元テスト	○	○			
配当時間		8時間				
補足等		リコーダーを各自用意してください。				

単元の計画

教科名		芸術	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・探究力 ・思考力 ・表現力 ・寛容力
科目名		音楽 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークシート		
単元名		オーケストラの演奏に親しもう				
内容のまとめ		(B 鑑賞)				
単元の目標		知識・技能 ・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解する。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解する。	思考・判断・表現 ・曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、感じたことを自分の言葉で表現する。 ・音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴く。	主体的に学習に取り組む態度 音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、鑑賞の活動に主体的に取り組む。		
単元の学習内容		オーケストラの文化・歴史を学ぶ。				
		オーケストラの演奏を視聴し、楽器の音色や特徴について考える。				
単元の評価規準		知識・技能 ・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	思考・判断・表現 ・曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、感じたことを自分の言葉で表現している。 ・音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。	主体的に学習に取り組む態度 音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。		
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○		
	ワークシート		○	○		
	単元テスト	○	○			
	レポート		○	○		
配当時間		4時間				
補足等						

単元の計画

教科名		芸術	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・探究力 ・行動量 ・思考力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力
科目名		音楽 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークシート		
単元名		イタリア語の歌を歌おう				
内容のまとめ		(A 表現:歌唱)				
単元の目標		知識・技能 ・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解する。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体 の 使い 方 などの技能を身に付ける。 ・様々な表現形態による歌唱表現の特徴を理解する。	思考・判断・表現 歌唱表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現する。	主体的に学習に取り組む態度 音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組む。		
単元の学習内容		イタリア語の発音の特徴をとらえて発音を考える。				
		歌詞の内容から歌唱表現について考える。				
単元の評価規準		知識・技能 ・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体 の 使い 方 などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の特徴を理解している。	思考・判断・表現 歌唱表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現している。	主体的に学習に取り組む態度 音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組もうとしている。		
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○		
	ワークシート		○	○		
	単元テスト	○	○			
配当時間		8時間				
補足等						

単元の計画

教科名		芸術	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・探究力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力 ・表現力 ・寛容力
科目名		音楽 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークシート		
単元名		日本の伝統楽器「箏」に親しもう		箏		
内容のまとめ		(A 表現:器楽)				
単元の目標		知識・技能 ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解する。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付ける。 ・様々な表現形態による器楽表現の特徴を理解する。	思考・判断・表現 器楽表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現する。	主体的に学習に取り組む態度 音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、器楽の活動に主体的に取り組む。		
単元の学習内容		箏の歴史・文化について学ぶ。				
		楽器に適した演奏方法を身に着ける。				
単元の評価規準		知識・技能 ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解している。 ・曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による器楽表現の特徴を理解している。	思考・判断・表現 器楽表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現している。	主体的に学習に取り組む態度 音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、器楽の活動に主体的に取り組もうとしている。		
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○		
	ワークシート		○	○		
	単元テスト	○	○			
配当時間		4時間				
補足等		箏は学校にある物を使用します。				

単元の計画

教科名		芸術	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・学ぶ力 ・探究力 ・思考力 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名		音楽 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークシート		
単元名		オリジナルのリズムを作ろう。		楽譜作成ソフト		
内容のまとめ		(A 表現・創作)				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		創意工夫を生かした創作表現をするために必要な技能を身に付ける。	創作表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現する。		音楽を形作っている要素について興味・関心を持ち、創作の活動に主体的に取り組む。	
単元の学習内容		音符の種類や拍子・リズムについての知識を学ぶ。				
		言葉を元にリズムを作り、楽譜作成ソフト「Flat」で楽譜にする。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		創意工夫を生かした創作表現をするために必要な技能を身に付けている。	創作表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現している。		音楽を形作っている要素について興味・関心を持ち、創作の活動に主体的に取り組もうとしている。	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○		○	
	ワークシート		○		○	
	発表	○	○			
	単元テスト	○	○			
配当時間		6時間				
補足等						

単元の計画

教科名		芸術	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・探究力 ・思考力 ・表現力 ・寛容力
科目名		音楽 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークシート		
単元名		音楽の歴史について学ぼう。				
内容のまとめり		(B 鑑賞)				
単元の目標		知識・技能 ・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解する。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解する。	思考・判断・表現 ・曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、感じたことを自分の言葉で表現する。 ・音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴く。	主体的に学習に取り組む態度 音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、鑑賞の活動に主体的に取り組む。		
単元の学習内容		西洋音楽の歴史を学び、時代ごとの有名な曲を鑑賞する。				
		それぞれの時代を代表する作曲家について調べ、まとめる。				
		時代ごとの楽曲の違いや特徴について考える。				
単元の評価規準		知識・技能 ・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解している。	思考・判断・表現 ・曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、感じたことを自分の言葉で表現している。 ・音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。	主体的に学習に取り組む態度 音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。		
主な 評価 方法	学習活動の観察	○	○	○		
	ワークシート		○	○		
	単元テスト	○	○			
	レポート		○	○		
配当時間		8時間				
補足等						

単元の計画

教科名		芸術	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・学ぶ力 ・行動量 ・思考力 ・表現力 ・自己指導力
科目名		音楽 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークシート		
単元名		ギターの演奏に親しもう		ギター		
内容のまとめ		(A 表現:器楽)				
単元の目標		知識・技能 ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解 する。 ・曲にふさわしい奏法、身体 の使い方などの技能を身に 付ける。 ・様々な表現形態による器 楽表現の特徴を理解する。	思考・判断・表現 器楽表現に関わる知識や技能を生か して、自己のイメージを持ち、創意工 夫して表現する。	主体的に学習に取り組む態度 音楽の構造や楽曲の背景について 興味・関心を持ち、器楽の活動に主 体的に取り組む。		
単元の学習内容		ギターの基礎的な演奏技術を学ぶ。				
		楽曲に合わせた演奏表現を考える。				
単元の評価規準		知識・技能 ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などとの関わりについて理解 している。 ・曲にふさわしい奏法、身体 の使い方などの技能を身に 付けている。 ・様々な表現形態による器 楽表現の特徴を理解している。	思考・判断・表現 器楽表現に関わる知識や技能を生か して、自己のイメージを持ち、創意工 夫して表現している。	主体的に学習に取り組む態度 音楽の構造や楽曲の背景について 興味・関心を持ち、器楽の活動に主 体的に取り組もうとしている。		
主な 評価 方法	学習活動の観察	○	○	○		
	ワークシート		○	○		
	単元テスト	○	○			
配当時間		6時間				
補足等		ギターは学校にある物を使用します。				

単元の計画

教科名		芸術	対象学年・生徒	1学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・探究力 ・行動量 ・判断力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
科目名		音楽 I	教材 題材	教科書		
単位数		2		ワークシート		
単元名		ハーモニーを感じて合唱しよう		楽譜(合唱曲)		
内容のまとめ		(A 表現:歌唱)				
単元の目標		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解する。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。 ・様々な表現形態による歌唱表現の特徴を理解する。	歌唱表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現する。		音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組む。	
単元の学習内容		パートに分かれて合唱するために必要なことについて考える。				
		他者と協力して音楽を作るために必要なことを考える。				
単元の評価規準		知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
		・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の特徴を理解している。	歌唱表現に関わる知識や技能を生かして、自己のイメージを持ち、創意工夫して表現している。		音楽の構造や楽曲の背景について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組もうとしている。	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○		○	
	ワークシート	○	○		○	
	発表	○	○			
	レポート		○		○	
配当時間		12時間				
補足等						